

虹

学校教育目標「自立の精神に満ちた人間力の育成」

校訓 誠実・敬愛・自立

川登中学校だより No. 4 令和3年5月27日

文責 校長 武富 幸就

第54回体育大会を終えて

晴天の下、5月23日（日）に第54回体育大会を実施しました。コロナ禍の影響で参観者を制限し、規模縮小・時間短縮の開催でしたが、一生懸命に躍動する凛々しい姿や開催できたことを楽しんでいる様子をたくさん見ることができました。国旗、校旗、大会旗の後、紅軍・白軍両選手団の堂々とした入場、両軍団長の力強い選手宣誓がありました。100m走、学年の団体種目、部活動等紹介、全校ダンス、応援演技、団体対抗リレーを行いました。

1年生「暴れん坊！将軍」では、コロナウイルス感染症対策として、日香莉姫から手指の消毒液をもらいいざ出陣、転倒することなく接戦のゲーム展開でした。

2年生「六角川渡し」では、いかだに見立てた背中の上を対岸まで落ちないように次々にいかだを作り渡していました。

3年生「むかでリレー」では、息を合わせ接戦のレース展開でした。

全校ダンス「ソーラン」では、太鼓の音で低い体勢をとり、音楽に合わせて迫力のある素晴らしい踊りを見せてくれました。

両軍による応援演技では、甲乙つけがたく、リーダーと団員が心を一つにし、4分間の短い時間の中に思いを込めて演技を行ってくれました。



総合	優勝	紅軍
応援演技	優勝	白軍
ソーラン	優勝	白軍

雨の影響で練習が十分ではない状況でしたが、体育大会のスローガン「**Non Stop ~ 心を一つに 努力と粘りで まだ見ぬ先へ ~**」が達成できたと思います。3名の感想を紹介します。

○ 実行委員長 坂口 司さん

「実行委員長を経験したことで、人前で話をするのが少しずつ上手になりました。天気が心配されたけど、天候にめぐまれて応援演技やソーランなど、すべての競技が実施できて本当によかったです。」

○ 紅軍団長 横田莉菜さん

「紅軍のトップに立ち、リーダーや団員と一緒に作りあげた応援合戦が終わった後は、とても充実感がありました。紅軍だけでなく白軍と一緒にとても思い出になる体育大会を作れてよかったです。」

○ 白軍団長 原田留維さん

「みんなを引っ張ることや指示することが難しいと改めて感じました。なかなか上手くできなかったけれど団員の人言うことを聞いてくれてうれしかったです。」



善い行いをしてくれました

先週、日の出城交差点付近の歩道に落ちていた数十枚のプリントを、下校途中の3年生の坂本愛希さんが拾ってくれていました。それを見かけた保護者の方がプリントを預かり、記載された電話番号に連絡を取っていただいたところ、新幹線工事の方の書類だったそうです。とても大切な書類でずっと探していたとのことでした。「拾っていただき大変ありがとうございました」と言われたそうです。誰に言われたのでもなく、行動できたことが大変すばらしいと思います。